（仮称）交野市立交野みらい学園

施設一体型小中一貫校整備事業

総合評価落札方式制限付一般競争入札

ＶＥ提案実施要領

令和３年６月１１日

交野市

目　次

[**第１ 総則 1**](#_Toc68111181)

[**第２ ＶＥ提案の範囲 1**](#_Toc68111182)

[**第３ ＶＥ提案に関するスケジュール 2**](#_Toc68111183)

[**第４ ＶＥ提案採否申請書の受付 2**](#_Toc68111184)

[**第５ ＶＥ提案に関する採否 2**](#_Toc68111185)

第１ 総則

本事業においては、基本設計図書に示す施設規模や機能・性能条件、平面形状、立面形状、断面形状を遵守する必要がある。ただし、入札参加者は、施設の一部の形状や部材の形状、寸法、仕様、数量を基本としつつも、自らの創意工夫を加えることにより、市が要求水準書において求める機能・性能等を低下させることなく、ライフサイクルコストの縮減、施設本体の機能・性能や価値を高める内容、提供するサービス水準の向上等に寄与できるのであれば、基本設計図書の内容を変更するＶＥ提案を行うことができる。本ＶＥ提案実施要領は、本事業の入札参加者がＶＥ提案を行うに当たり、必要な事項を定めるものである。

なお、ＶＥ提案は入札参加者の任意であり、ＶＥ提案書の提出の有無及びＶＥ提案の採否によって、入札参加を妨げられるものではない。

第２ ＶＥ提案の範囲

ＶＥ提案の範囲は、施工方法、工事材料等について、基本設計図書に記載のあるものすべてを対象とする。

また、ＶＥ提案に当たり、本市は次の提案を期待する。

①新築施工や維持修繕、施工後の居室レイアウトの変更が可能となる建屋の構造計画（杭基礎・上屋を含む）にかかるもの

②内装や建具の木質化等を含む仕上の性能向上にかかるもの

③機能向上を目的とした意匠計画を達成するためのもの

④ライフサイクルコストの縮減を含む合理的な設備計画を達成するためのもの

⑤メンテナンスフリーや合理的な維持修繕を可能とするもの

⑥具体的な工期の短縮にかかるもの

⑦安全確保や騒音・振動対策等、周辺地域に配慮したもの

⑧上記の他優れた施工計画にかかるもの

ただし、次の各項目に該当する提案を除く。

①機能、性能、品質が低下するもの

②建設工期（設計変更、建築確認申請等に要する期間を含む。）の延長を伴うもの

③構造耐力上主要な部分に大幅な変更を伴うもの

④施設規模や機能・性能条件、平面形状、立面形状、断面形状に大きな変更を伴うもの

⑤周辺地域に対して工事中の騒音、振動等が増加するもの

⑥環境負荷が増大するもの及びリサイクル率が低下するもの

⑦その他これらに類するもの

第３ ＶＥ提案に関するスケジュール

| ＶＥ提案に関するスケジュール | 日程 |
| --- | --- |
| ＶＥ提案採否申請書の受付 | 令和３年　８月　５日（木）まで |
| ＶＥ提案採否結果の通知 | 令和３年　８月２６日（木）まで |
| 入札書及び提案書の受付 | 令和３年１０月　７日（木）まで |

第４ ＶＥ提案採否申請書の受付

ＶＥ提案を行おうとする入札参加者は、巻末に示す様式１～様式３について、以下の所定部数を、令和３年７月１５日（木）から８月５日（木）午後３時までの間に、交野市教育委員会事務局学校教育部まなび舎整備課へ持参により提出のこと。

| 様式番号 | 書類名 | 部数 |
| --- | --- | --- |
| 様式１ | ①ＶＥ提案採否申請書 | 正本１部 |
| 様式２ | ②ＶＥ提案総括表 | 正本１部副本３部 |
| 様式３ | ③ＶＥ提案書 | 正本１部副本３部 |

第５ ＶＥ提案に関する採否

（１）入札参加者から提出されたＶＥ提案の内容について、交野市教育委員会において各ＶＥ提案の採否を審査する。この時点では、ＶＥ提案の優劣の評価や採点等は行わない。

（２）交野市教育委員会は、令和３年８月２６日（木）までに、様式４「ＶＥ提案採否結果通知書」を代表企業宛にその理由を付して通知する。なお、ＶＥ提案採否結果に対する不服申し立ては受け付けない。

（３）ＶＥ提案の採用が認められた入札参加者は、原則としてこれを反映した入札書及び提案書を提出すること。また、その後の検討によりＶＥ提案を取り下げる場合は、様式５「ＶＥ提案辞退届」を、入札書類の受付までに交野市教育委員会事務局学校教育部まなび舎整備課へ持参により提出すること。ＶＥ提案が採用されなかった場合は、市が示した要求水準書及び基本設計図書等により作成した入札書及び提案書を提出すること。

（４）ＶＥ提案採否申請書の提出の有無については、入札参加要件としない。

（５）入札参加者は、採用が認められなかったＶＥ提案や事前にＶＥ提案として提出すべきであった内容を、入札書及び提案書の提出時に改めて提案したり、追加で提案してはならない。入札書及び提案書の提出時に、これらの追加提案等がなされた場合、当該入札参加者は失格とする。

（６）入札書及び提案書の提出後、これらに反映されたＶＥ提案について、本事業に係る交野市立総合評価落札方式審査委員会において、落札者決定基準に従って評価する。

（様式１）ＶＥ提案採否申請書

令和３年　月　日

ＶＥ提案採否申請書

交野市長　黒田　実　様

|  |  |
| --- | --- |
| 〔入札参加者の代表企業〕 |  |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者氏名 |  | 印 |

「（仮称）交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業」の「ＶＥ提案実施要領」に基づき、ＶＥ提案書を提出します。なお、ＶＥ提案に関する責任担当者として、次の者を置くこととします。

■ＶＥ提案責任担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| 所在地 |  |
| 所属・役職 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話 |  |
| ＦＡＸ |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

（様式２）ＶＥ提案総括表

ＶＥ提案総括表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号※ | 工種・部位 | 提案の概要 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

※１　通し番号を記載すること。

※２　記入欄が足りない場合は、必要に応じて枚数を増やすこと。

（様式３）ＶＥ提案書

ＶＥ提案書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 番号 |
| １　ＶＥ提案範囲の区分 | 工種 |
| 部位 |
| ２　ＶＥ提案の目的、効果 |
|  |
| ３　基本設計図書に定める内容とＶＥ提案との対比（変更方法） |
| 基本設計図書 | ＶＥ提案 |

※１　番号は、ＶＥ提案総括表（様式２）の番号と一致させること。

※２　ＶＥ提案の採否判断のために、可能な範囲で具体的に記入すること。

※３　１つの提案毎に原則として本様式１枚とすること。基本設計との対比説明において用紙が不足する場合は、最低限の枚数を追加すること。

（様式４）ＶＥ提案採否結果通知書

ＶＥ提案採否結果通知書

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加者名 |  |
| 番号※１ | 工種・部位 | 提案の採否 | 否の理由 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |

※１　番号は、ＶＥ提案総括表（様式２）の番号と一致させること。

※２　入札参加者は、太枠部分のみを記入すること。

※３　記入欄が足りない場合は、必要に応じて枚数を増やすこと。

（様式５）ＶＥ提案辞退届

令和３年　月　日

ＶＥ提案辞退届

交野市長　黒田　実　様

|  |  |
| --- | --- |
| 〔入札参加者の代表企業〕 |  |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者氏名 |  | 印 |

令和３年６月１１日付けで公告された「（仮称）交野市立交野みらい学園施設一体型小中一貫校整備事業」の「ＶＥ提案実施要領」に基づき提出し、採用が認められた次のＶＥ提案を取り下げます。

|  |  |
| --- | --- |
| １．対象となるＶＥ提案の番号※１　※２ |  |
| ２．対象となるＶＥ提案の工種・部位 |  |
| ３．取り下げ理由 |  |

※１　ＶＥ提案総括表（様式２）の番号と一致させること。

※２　複数のＶＥ提案を取り下げる場合は、１つの提案につき本様式１枚とすること。